

<p>単元名</p>	<p>新聞感想文コンクール</p>	
<p>対象校種</p>	<p><input type="checkbox"/>小学校 <input checked="" type="checkbox"/>中学校 <input type="checkbox"/>高等学校 <input type="checkbox"/>特別支援学校</p>	<p>国語科</p>
<p>教科の目標</p>	<p>読み手を説得できるように論理の展開を考えて、構成を工夫することができる。 (思考・判断・表現)</p>	
<p>実践の様子</p>	<p>①新聞コンクールについて説明 16の新聞の記事の中から1つ選択し、そこから考えたことを書いていく。</p> <p>②新聞記事を読む。</p> <p>③SDGsカードを各班1セットずつ配付し、SDGsにつなげられそうな記事がないか考える。 生徒は記事 D, F, G, M が SDGs とつなげることができると考えていた。</p> <p>記事 D「性の捉え方は多様」→目標5, 茨城新聞 2021.8.7(土) 記事 F「国際政治、選手を翻弄」→目標10, 16 茨城新聞 2021.8.14(土) 記事 G「21～40年 1.5度上昇」→目標13, 15 茨城新聞 2021.8.10(火) 記事 M「『負の遺産』回避に苦慮」→目標11, 12 茨城新聞 2021.8.6(金)</p> <div data-bbox="965 392 1436 705" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="347 1034 922 1518" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="965 1034 1276 1518" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="347 1527 874 2056" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="912 1527 1353 2056" data-label="Image"> </div>	

④感想文を書いていく記事を決定し、構成を考える。
無理にSDGsにつなげなくてもよいことを伝える。

⑤振り返りを行う。

自	分	の	知	識	な	ど	も	含	め	な	が	ら	書	き	准	め	て	い	
ま	た	い	。	シ	エ	ニ	ダ	ー	の	記	事	を	選	ん	だ	か	ら	。	
那	様	な	性	が	理	解	さ	れ	る	社	会	に	な	っ	て	ほ	し	い	
と	い	う	感	想	文	を	書	い	て	い	ま	い	。	S	D	G	s	に	
つ	い	て	も	ふ	れ	な	が	ら	書	け	る	と	い	い	と	思	う	。	






新	聞	を	読	ん	下	り	と	、	表	面	的	な	内	容	だ	け	下		
り	な	く	、	こ	こ	ら	い	ろ	い	ろ	な	国	際	問	題	に	つ	な	が
っ	て	い	ろ	て	い	ろ	と	分	か	っ	た	。	医	療	の	問	題	を	ア
リ	カ	の	貧	困	に	む	す	び	つ	け	、	自	分	の	意	見	を	し	
っ	か	り	と	伝	え	ら	れ	る	よ	う	な	文	に	し	た	い	。		



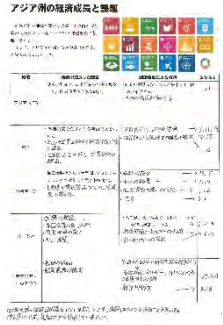
各クラスで数名、SDGsにつなげて作文をしたいと書いている生徒が見られた。


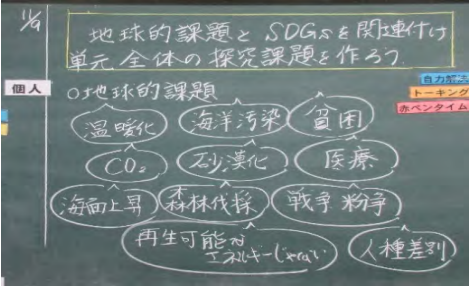

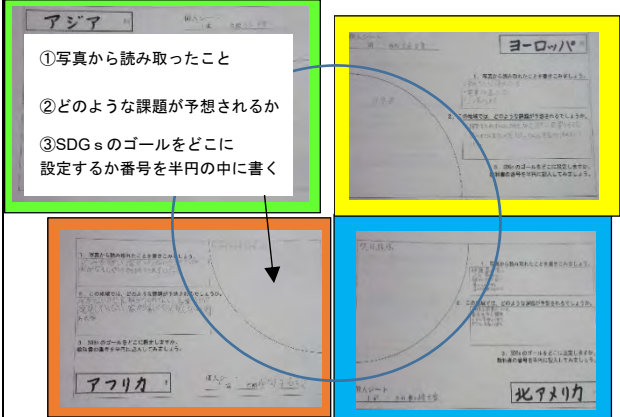


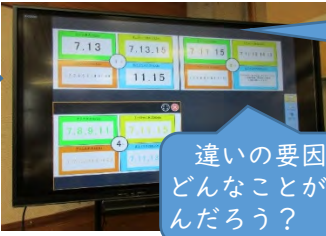
感想

今回は国語でSDGsカードを使用した授業を展開した。SDGsカードが班に一つずつあることによって、すべての目標に目を通しやすかった。前に掲示したときに、サイズが小さく見にくいことが難点であったため、有効な使い方を模索していきたい。今回の授業では、SDGsカードを「見る」ためだけに使用したが、カードにホワイトボードマーカーで記入したり、掲示物として使用したりすることでもっと効果的に使えると感じた。

本校では、総合的な学習の時間で「SDGsに取り組む」という漠然としたくりで実施していたため、各学年SDGsの取り組みが曖昧に、中途半端になってしまっていた。今回、新聞記事からSDGsにつなげられることを考える取り組みを行ったところ、生徒はSDGsとつなげて考え、自分にできることはないかを意欲的に考える姿が見られた。そのため、来年度の総合的な学習は、各学年テーマを決定し、SDGsにつなげられることがあるか考え、実践していくような計画を立てていきたい。

単元名	鯉節—世界に誇る伝統食—	
対象校種	<input type="checkbox"/> 小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	国語科
教科の目標	<p>・本文の要点をまとめ、筆者の主張を捉えることができる。【知・技】</p> <p>・本文と関連のあるテーマ(SDGs)について調査し、関連や内容を分かりやすく発表することができる。【思・判・表】</p>	
実践の様子	<p>1 本文を音読し、段落を分ける。 ・意味の分からない単語を調べ Google Jam board にまとめる。</p>  <p>2 各段落の要点をまとめ、筆者の主張を捉える。 ・デジタル教科書のコンテンツを活用する。</p> <p>3 本文と関連のあるテーマを調べる。その際、SDGs との関連も必ず意識する。SDGs カードに関連する内容について記入する。もしくはロイロノートのカードを活用する。 ☆SDGs カードをロイロノートというアプリを使い擬似的にタブレット内に作成した。実際のカードとデータを活用しながらどのテーマにするか、内容はどうするかなど積極的な話し合いが行われた。</p>   <p>4 発表の準備を行う。資料のまとめ。Google スライドなどのツールを活用する。 ☆スライドの共有をかけながら、自分たちで調査した内容をまとめた。</p>  <p>5 SDGs と本文に関連する内容の発表会を行う。 ☆和食や海洋資源保全など多岐にわたる発表がなされた。</p> 	

単元名	世界の諸地域 アジア州—急速な都市の成長と変化—				
対象校種	□小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 □高等学校 □特別支援学校	社会科			
教科の目標	<p>○アジア州で顕在化している地球的課題は、地域的特色の影響を受けて、地域によって現れ方が異なることを理解できる。(知識・技能)</p> <p>○アジア州に暮らす人々の生活を基に、地域的特色を大観して理解できる。(知識・技能)</p>				
実践の様子	<p>① 「アジア州では、急速な発展によってどのような課題が生じているのだろうか」という学習課題のもと、8つのグループ（中国、東南アジア、南アジア、西アジアそれぞれ2グループずつ）に分かれ、その地域で生じている課題を調べた。その際、経済発展に伴う課題が、SDGsカードのどれに該当するかグループで話合った。カードが手元にあることで、SDGsと関連付けて考えやすくなり、学習が苦手な生徒も主体的に話し合いに加わることができた。</p>				
	<p>② 各グループで話合った内容をホワイトボードにまとめ、該当するSDGsカードを貼り付けて発表し、調べた内容を全体で共有した。どの地域で、どのような課題があるのか、視覚的に大観することができた。</p>				
	<p>③ 各グループの発表を聞きながら、それぞれの課題が、SDGsの17個の目標のうち、どれに該当するか判断し、その内容を個人でワークシートにまとめた。ワークシートには、「経済が成長した理由」、「経済成長による課題」、「SDGs」の枠を設けた。単元のまとめとして、各地域の地域的特色をとらえるとともに、アジア州全体を大観できるようにした。</p>				
	<p>④ 各地域の急速な経済発展に伴う課題について、SDGsカードを手元に置いて考えたことで、調べる観点が整理されて明確になった。各地域の地域的特色だけでなく、「貧困の格差」や「住み続けられるまちづくり」、「陸や海の環境問題」や「エネルギー問題」など、アジア州全体に共通する課題を視覚的にも大観することができた。</p> <p>授業の振り返りでは、「他人事にせず、身近なことから協力していきたい」という記述も見られた。</p>	<table border="1" data-bbox="746 1818 1433 1966"> <tr> <td>西アジア・中央アジア</td> <td>石油の輸出 鉱産資源の輸出</td> <td>石油にたよらない持続可能なエネルギー 再生可能エネルギー、AIなどの先端技術の活用 戦争や内戦</td> <td>→ 7.9.11 → 3.16</td> </tr> </table> <p>地域で様々な経済成長をしているが、どこも課題はたいてい人があることだから、他人事にせず、身近なことから協力していきたい。</p>	西アジア・中央アジア	石油の輸出 鉱産資源の輸出	石油にたよらない持続可能なエネルギー 再生可能エネルギー、AIなどの先端技術の活用 戦争や内戦
西アジア・中央アジア	石油の輸出 鉱産資源の輸出	石油にたよらない持続可能なエネルギー 再生可能エネルギー、AIなどの先端技術の活用 戦争や内戦	→ 7.9.11 → 3.16		

単元名	世界の諸地域 導入「SDG s から地球的課題を考えよう」
対象校種	<input type="checkbox"/> 小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 社会科
教科の目標	各州の地球的課題を読み取りSDG s と関連付ける主体的・対話的な活動を通して思考力, 判断力, 表現力を育てる。
実践の様子	<p>① SDG s カードのピクトグラムから地球的課題を読み取る</p> <p>【地球的課題】 温暖化, 海洋汚染, 海面上昇, 貧困, 砂漠化, 医療, 人種差別, エネルギー問題, 二酸化炭素など</p>  <p>このカードにはこんな地球的課題がかくれているかな？</p> 
	<p>② 4枚の写真資料を読み取り, 共通点と相違点について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア州・・・ベトナム首都ハノイの交通渋滞 ・ヨーロッパ州・・・ケルンのパークアイランド ・アフリカ州・・・生活環境の悪い地域スラム ・北アメリカ州・・・人々が集まるタイムズスクエア  <p>スラムに住むアフリカの子どもの教育や医療が問題だね</p> <p>渋滞で排気ガス大気汚染が心配</p>
	<p>③ それぞれの都市が抱える地球的課題について話し合いワークシートに記入。</p>
	<p>④ それぞれの都市に必要なSDG s のゴールは何かをグループごとに話し合う。</p>   <p>この番号のゴールが必要なんじゃないかな</p> <p>そうだね？この番号のゴールも必要だね</p>
	<p>それぞれの州を分担してワークシートに①②③を記入する。</p> <p>①写真から読み取ったこと ②どのような課題が予想されるか ③SDGsのゴールをどこに設定するか番号を半円の中に書く 最後に4つの州のワークシートを合わせて比較する。</p>
	<p>⑤ 全体で共有し, 気付いたことや疑問に思ったことを出し合う</p>   <p>なぜ？都市によって達成しなくてはならないゴールの番号ちがうのかなあ</p> <p>違いの要因は何だろう？どんなことが影響しているんだろう？</p> <p>班での話し合いの結果をタブレットから送信！</p>
<p>⑥ 単元を貫く課題 州による地球的課題の違いの要因や影響はどこからくるのだろうか</p>	

生徒ワークシート

課題 地球的課題とSDGsを関連付け、単元全体の探求課題を作ろう。

教科書55ページの4枚の写真的共通点と違う点を下の表に書き出しましょう。

項目	アジア州	ヨーロッパ州	アフリカ州	北アメリカ州
共通点	どの地域にも問題があること (都市化)			
写真を見て気が付いたこと考えたこと	人の多さ (集) 空気が汚れている。道路が狭い。安全ではない。	車の多さ。道路が狭い。空気が汚れている。道路が狭い。	家の多さ。道路が狭い。空気が汚れている。道路が狭い。	家の多さ。道路が狭い。空気が汚れている。道路が狭い。
どのような課題が見られるか	人口過多、交通渋滞、大気汚染	交通渋滞、大気汚染	交通渋滞、大気汚染	交通渋滞、大気汚染

2. SDGsのうち、それぞれの州では、どのゴールが求められると思いますか。そう考えた理由とともに、下の表に書き出してみましょう。

項目	アジア州	ヨーロッパ州	アフリカ州	北アメリカ州
SDGsのゴール (番号で記入)	11, 7, 13, 15, 17	7, 13, 15, 11, 17	1, 3, 4, 6, 7, 10, 11, 15	3, 10, 11, 15, 17, 13, 17
そう考えた理由	人口過多、交通渋滞、大気汚染、水不足、貧困、教育、医療、エネルギー	交通渋滞、大気汚染、水不足、貧困、教育、医療、エネルギー	交通渋滞、大気汚染、水不足、貧困、教育、医療、エネルギー	交通渋滞、大気汚染、水不足、貧困、教育、医療、エネルギー

○ 地球的課題

- 地球温暖化
- 戦争、紛争
- 二酸化炭素 (CO2) 排出の削減
- 森林伐採
- 貧困
- CO2
- 砂漠化

○ 探求課題

4世、H1H2、地球的課題は5つある。

課題 地球的課題とSDGsを関連付け、単元全体の探求課題を作ろう。

教科書55ページの4枚の写真的共通点と違う点を下の表に書き出しましょう。

項目	アジア州	ヨーロッパ州	アフリカ州	北アメリカ州
共通点	人の多さ、空気が汚れている、道路が狭い			
写真を見て気が付いたこと考えたこと	人の多さ、空気が汚れている、道路が狭い	車の多さ、空気が汚れている、道路が狭い	家の多さ、空気が汚れている、道路が狭い	家の多さ、空気が汚れている、道路が狭い
どのような課題が見られるか	CO2 大気汚染	排気ガス 環境汚染	貧困、水、土	環境

2. SDGsのうち、それぞれの州では、どのゴールが求められると思いますか。そう考えた理由とともに、下の表に書き出してみましょう。

項目	アジア州	ヨーロッパ州	アフリカ州	北アメリカ州
SDGsのゴール (番号で記入)	7, 11, 13, 15	3, 15, 11	1, 3, 4, 6, 7, 10, 11, 15	7, 11, 13, 14, 15
そう考えた理由	気候変動に具体的な対策として自然が豊かになり、住み続けられるようにした方が良かった。	車を止めて悪い空気が減るといい。道路が狭い。空気が汚れている。道路が狭い。	人々の不平等、貧困、水、土、環境	このゴールが7、11、13、14、15、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27、28、29、30、31、32、33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48、49、50、51、52、53、54、55、56、57、58、59、60、61、62、63、64、65、66、67、68、69、70、71、72、73、74、75、76、77、78、79、80、81、82、83、84、85、86、87、88、89、90、91、92、93、94、95、96、97、98、99、100

○ 地球的課題

- 温暖化
- 戦争、紛争
- 海洋汚染
- 森林伐採
- 貧困
- CO2
- 砂漠化

○ 探求課題

SDGsを勉強して環境が良くなる。社会が環境と社会が経済を支え、目標達成につながる。

課題 地球的課題とSDGsを関連付け、単元全体の探求課題を作ろう。

教科書55ページの4枚の写真的共通点と違う点を下の表に書き出しましょう。

項目	アジア州	ヨーロッパ州	アフリカ州	北アメリカ州
共通点	人間による問題がどこにもある。			
写真を見て気が付いたこと考えたこと	人の多さ、空気が汚れている、道路が狭い	車の多さ、空気が汚れている、道路が狭い	家の多さ、空気が汚れている、道路が狭い	家の多さ、空気が汚れている、道路が狭い
どのような課題が見られるか	CO2 エネルギー	車が多い → CO2	貧困、水、土、環境	環境

2. SDGsのうち、それぞれの州では、どのゴールが求められると思いますか。そう考えた理由とともに、下の表に書き出してみましょう。

項目	アジア州	ヨーロッパ州	アフリカ州	北アメリカ州
SDGsのゴール (番号で記入)	7, 9, 10, 11, 13, 17	7, 8, 9, 17	1, 3, 4, 6, 7, 10, 11, 16, 17	8, 11, 15, 17
そう考えた理由	車などによるCO2が地球温暖化の原因。悪い影響をもたらすから。	車がたいてい止まっているところからCO2がたいてい出る。だから7のエネルギーを7に選んだ。	家がたいてい15階建て。15階建てはCO2がたいてい出る。だから15を選んだ。	家がたいてい15階建て。15階建てはCO2がたいてい出る。だから15を選んだ。

○ 地球的課題

- 森林伐採
- 温暖化
- 海洋汚染
- 貧困
- 戦争、紛争
- 医療、エネルギー、教育
- 砂漠化
- 不平等

○ 探求課題

SDGsを勉強して環境が良くなる。社会が環境と社会が経済を支え、目標達成につながる。

単元名	世界の諸地域 アフリカ州	
対象校種	<input type="checkbox"/> 小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校	社会科
教科の目標	現在のアフリカ州がもつ課題について、文章にまとめたり、意見交換したりすることができる。(思考力・判断力・表現力)	
実践の様子	1・2 ・ワークシートを使い、アフリカ州の地理的特色や産業、アフリカ州が抱える課題を学習した。	
	3 ①アフリカ州の探究課題である、「アフリカはなぜ国際的な支援を必要としているのか」について、SDGsの視点から考えるために、SDGsカード(小)を各グループに配付して、ピラミッドランキングを作成する手助けとした。	
	②ケニア出身のALTにインタビューを行った。ALTにもピラミッドランキングを作ってもらい、ケニアの現状や課題など話してもらったことをパワーポイントで生徒たちに提示した。ALTが1番上に示したのが4の「質の高い教育をみんなに」だったことに驚いた生徒もいた。	
	③SDGsカード(大)の裏面に、アフリカ州が抱える課題に対する解決策を、ホワイトボードマーカーで書き、全体に発表させた。グループ内でどうすれば解決できるかについて考えさせることで、次の活動であるまとめレポートづくりに生かすことができるようにした。 ④レポート作成のためのワークシートとSDGsのロゴマークを印刷したものを配付し、ピラミッドランキング作成の根拠と上位に挙がった課題の解決方法を考え、レポート作成をさせた。 生徒たちはグループ内での話合いの内容やALTの話、教科書などの資料を参考にして、具体的な解決策などを考えて、レポートをまとめることができた。	 

<p>単元名</p>	<p>日本の諸地域 関東地方</p>	
<p>対象校種</p>	<p><input type="checkbox"/>小学校 <input checked="" type="checkbox"/>中学校 <input type="checkbox"/>高等学校 <input type="checkbox"/>特別支援学校</p>	<p>社会科</p>
<p>教科の目標</p>	<p>関東地方について、よりよい社会の実現を視野にSDGsの目標から見た「持続可能な社会の実現」を視野に、関東地方で見られる課題を主体的に追究する態度を養う。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	
<p>実践の様子</p>	<p>①それぞれが担当した SDGsの上位目標のターゲットのレポートを確認し、グループでそれぞれの上位目標を達成できているかどうかを判断し、〇〇%とカードに書き込む。</p>  <p>②達成できていないと判断した目標に対しては、関東地方においてどのような取り組みをすることで改善できるかを話し合う。</p>  <p>③各班で出された意見を全体で共有し、単元課題に対する自分の考えを記入する。</p>  <div data-bbox="363 1435 855 2018"> <p>日本の諸地域 関東地方</p> <p>SDGsの視点から、関東地方は持続可能な社会を営んでいると言えるか</p>  <p>「住み続けられるまちづくりを」 ～都市と人間の居住地を安全、強靭かつ持続可能にする～ 下位ターゲット ・全ての人々に安価で適切な住宅を供給する。 ・高齢者や子ども、障がい者のための公共交通機関の拡大などを通じた輸送システムを発展させる。 ・世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する。 ・水関連災害による被害を大幅に減らす。 ・公園や緑地、公共スペースを増加させる。</p> <p>SDGs 11の視点からは、関東地方は持続可能な社会を営んでいると(言える)</p> <p>根拠 1 (参考にした資料のHP: https://crisissearch.com/kantoarea/)</p> <p>このページに載っているグラフから、関東地方の地価価格が1991年をピークに上がり下がりがあっても安くなっていることがわかる。また、2019年には2018年の地価価格の二分の一になっていて、最近でも価格が減少していることもわかる。このことから下位ターゲットである安価な住宅の提供を実現できていることがわかる。</p>  </div>	

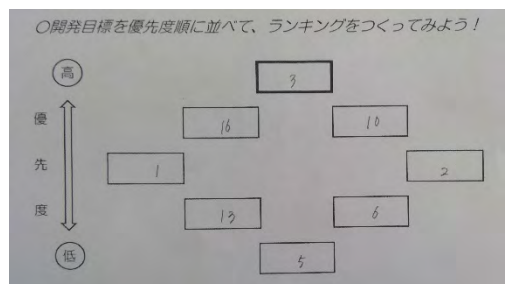
<p>単元名</p>	<p>地球社会と私たち</p>	
<p>対象校種</p>	<p><input type="checkbox"/>小学校 <input checked="" type="checkbox"/>中学校 <input type="checkbox"/>高等学校 <input type="checkbox"/>特別支援学校</p>	<p>社会科</p>
<p>教科の目標</p>	<p>SDGs から地球規模の課題についてとらえよう</p>	
<p>実践の様子</p>	<p>① SDGsカードとワークシートを活用し、まずは課題をA～Eの5つに分類させ、SDGs がどのような性質を持っているのか意識させた。また、正解を出さないことで、各班で捉え方の違いが生まれ、その違いも生徒の興味を引く結果となった。</p> <p>② 分類後は、目標の優先度についてランキングを作成させた。ワークシートにも表を準備したが、活動では大きく拡大したものに、SDGs カードを並べながら話し合う生徒の姿が見られ、順番を動かしながら、なぜ解決が必要なのかについて考えることができた。</p> <p>また、他の班の優先度も見る時間を確保することで、様々な違いがあることに気づき、もう一度順番を並べ直す班も見られた。</p> <p>③ ランキング完成後は、最も優先度が高い目標について、課題・原因・解決策の3点を話し合った。それぞれ、自分が知っていることなどを基に、ワークシートに記入することができた。</p> <p>最後には、いくつかの班に発表してもらい、全体での共有も図れた。</p> <p>④ 共有後、最後にもう一度、班のランキングを見直し、SDGs について自分たちがどのように関係していくのか感想を述べあって今回の学習は終了した。</p> <p>SDGs について興味・関心を持つ機会として、生徒たちの活動は有意義なものになったと感じた。</p>	

○SDGsの17の開発目標を分類してみよう!

課題	関連するSDGsのゴールの番号(空欄があってもよい)						
A: 環境・エネルギー	6	7	11	12	14	15	17
B: 人権・平和	1	2	5	10	16	17	
C: 伝統・文化	?						
D: 防災・安全	3						
E: 情報・技術	9	8					

○SDGsの17の開発目標を分類してみよう!

課題	関連するSDGsのゴールの番号(空欄があってもよい)						
A: 環境・エネルギー	2	7	12	13	14	15	
B: 人権・平和	1	5	10	16	17		
C: 伝統・文化							
D: 防災・安全	3	6	11				
E: 情報・技術	4	8	9				



チャレンジ!

最も優先度が高いと考えた開発目標に到達するための解決策を考えてみよう。

① 具体的にどのような課題があると予想されるか。

他国の問題で解決するための国際協調

② 課題の原因は何か。

これまでの経済発展による、各国の懸念、関係

③ どのような解決策が考えられるか。

相互に良い関係し、お互い協力しあう。

チャレンジ!

最も優先度が高いと考えた開発目標に到達するための解決策を考えてみよう。

① 具体的にどのような課題があると予想されるか。

病院の有無や健康のために必要で環境が整っていない。

② 課題の原因は何か。

国の貧困問題や教育が滞りしている。

③ どのような解決策が考えられるか。

国同士の支援と教育者の派遣。

